

2024年7月22日
SOMPOひまわり生命保険株式会社

本社移転のお知らせ

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2024年8月1日付で本社機能を損保ジャパン霞が関ビル（東京都千代田区）へ移転します。



移転先所在地	東京都千代田区霞が関三丁目7番3号 損保ジャパン霞が関ビル
移転日	2024年8月1日

1. 本社移転の背景・目的

近年の働き方の進化により、出社とリモートでの働き方を組み合わせたハイブリッドワークが浸透してきたことから、オフィススペースの最適化を検討し、オフィス要件を再定義しました。

当社では、オフィスに出社する意義を「リアルなコミュニケーションを増やし、新たな価値を創出すること」とし、対面でのコミュニケーションを活発に行える「コ・クリエイション（共創）」をテーマとしたオフィス機能を向上させることで、組織の垣根を超えた相互協力や信頼性が生まれ、当社の成長に大きく寄与すると考えました。

また、予期せぬ大規模災害発生時におけるBCP（事業継続計画）態勢のさらなる強化を目指し、優れた耐震構造や非常用発電機能などの防災設備を備えた損保ジャパン霞が関ビルを選定しました。

2. 新オフィスの特徴

◆BCP 態勢の強化

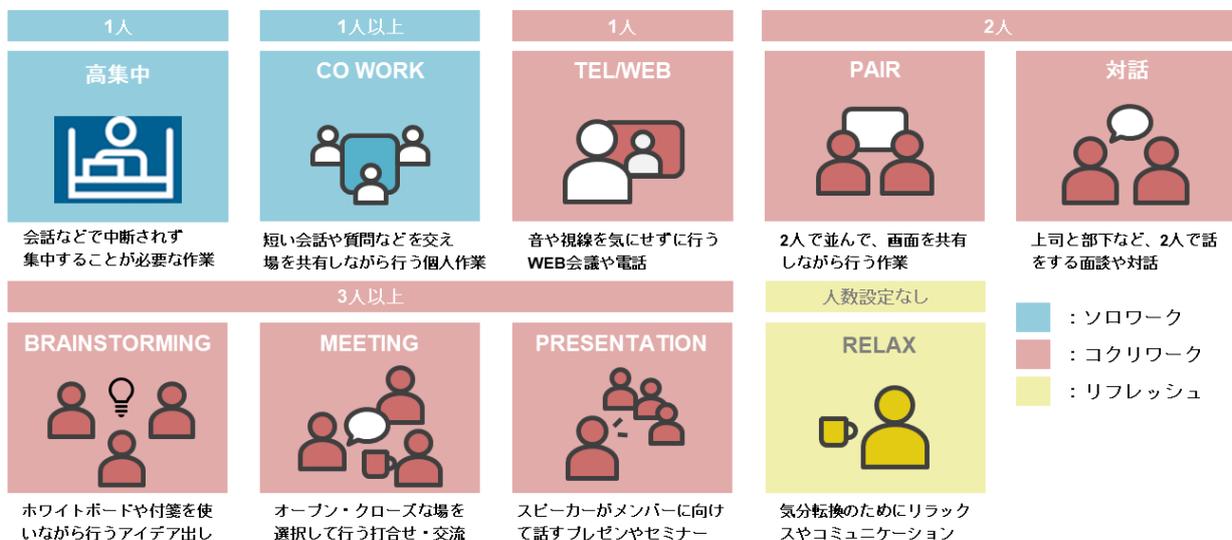
地震に強い免振構造が実装され、かつ災害時の重要業務に位置づけられた部署が入居するすべてのフロアに非常用電源が設置されており、最大7日間の発電供給が可能です。

◆「コ・クリエイション（共創）」が促進されるオフィススペース

「コ・クリエイション（共創）」が促進できるオープンミーティングスペースを3フロアに設置。また、組織横断的なコミュニケーションが可能な動線設計に加え、チーム力を高める多様なスペースやリモート会議に適したWebブースを設置する等、ABW（※）の考えに基づいた空間・機能を各フロアに備えました。これにより、社員が業務や状況に応じて働く場所を自由に選択することができ、より自律的に生産性高く働ける環境になっています。

※Activity Based Working

<ワークシーンのバリエーション>



<オフィス機能の紹介>



<MEETING>

- ◇ 趣向の異なるオープンミーティングスペースを3つのフロアに設け、社員の交流を促進



<MEETING, TEL/WEB>

- ◇ オープンミーティングスペースには、用途に応じた様々な会議室を設置



<CO WORK, MEETING>

- ◇ 気軽に議論ができるオープンスペースを備えた執務エリア



<PRESENTATION>

- ◇ プレゼンやプレストなど、チームでの活発な議論に適したミーティングルーム

◆カーボンニュートラルな取り組み

新オフィスは、空調を細かなゾーンで制御できる高性能なシステムや人感センサーによる照明のON・OFF等、省エネに配慮した設備を有しているほか、再生可能エネルギーを導入することでCO2の削減にも取り組んでいます。また、オフィス面積を現行の40%サイズダウンすることでエネルギー消費を低減しつつも、ハイブリッドな働き方の浸透やペーパーレス化の推進（オフィス保管書類の約65%削減を実現）により、これまで通りの業務対応が可能です。

3. 今後について

当社は、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」として、お客さまの豊かな人生と夢の実現をサポートできる存在を目指し、自分らしい人生を過ごせる、安心・安全・健康な社会の実現に向けて貢献してまいります。

以上